

年少 3歳児 もも組

平成16年10月13日（水曜日）

男児 6名 女児 9名 計 15名

1 最近の幼児の姿

- 初めての夏休みを経験し，2学期が始まると，久しぶりの登園を楽しみにしている幼児の姿が見られる。しかし，一方では登園して来ることを嫌がったり不安に感じて泣く幼児の姿が3名見られた。母親から無理に引き離さないで，涙が止まるまでしばらく幼児の側に居てもらったり，教師が抱っこしたり手を繋いだりする中で安定するようになった。
- 持ち物や身の回りの始末の仕方など教師に促されたり手伝ってもらったりしながら，自分のことは自分でしようとする姿が見られるようになるとともに徐々に園生活のペースが戻ってきた。
- 運動会を経験した幼児は年長・年中児の踊りや競技にも関心を示し，クラスを訪れて踊りを教えてもらい一緒に踊ることを喜んだ。
ホッピングやフープなどを手を添えたりしてもらって挑戦する姿も見られるようになってきている。

2 親子栽培活動について

- 秋の栽培活動として，春に花が咲く球根を植えることにした。今回は，チューリップ・ムスカリ・スイセンの3つの球根の中から選んで植えることにした。
- 春には年中組に進級する楽しみとともに，新しい年少児に見せてあげるために花を咲かせて迎える気持ちをもって育てることができるようになりたい。
- 春に咲く花の球根は発芽や開花など生長の変化が長期的で見えにくい。幼児とともに保護者も一緒に栽培活動をすることによって，家庭で話題にし，親が共感してかかわることで幼児の姿に刺激を与えてもらいながら春が来るのを楽しみにしてほしい。

3 この期【3期 9月～12月】のねらいと内容

- 身近な自然や動植物に触れて遊ぶ。
 - ・ 一人一鉢で栽培活動を行う。
 - ・ 園庭の虫や小動物に興味をもち，採集したり，年長・年中児の飼育物（うさぎ・にわとり）の世話の様子を見たりする。

4 前日までの環境の構成や準備について

- 保護者に「秋の親子栽培活動」について，内容や協力について学級懇談会をもち話をする。
- 各家庭で，3種類の球根の中から選んだ1種類の球根を購入してもらう。（実物の球根や咲いた花の絵を見て自分の植えたい球根を選ぶ。数については2～3球程度）
- 栽培に必要な材料を人数分用意する。
- 幼児に自分の花を育てる気持ちをもてるように，一人一人の植木鉢に新しいシールを貼り，自分の鉢に愛着をもてるようにする。
- 土作りは，前日までに幼児と教師で行い，明日の栽培活動への期待が持てるようにする。

5 本日のねらい

- 自分で選んだ球根を友達に言葉で伝えることができる。
- 親子で協力して植え，自分の球根を大切に育てる気持ちをもつ。

6 内容

- 3種類の球根の中から選んだ物を，友達に伝えることができる。
- それぞれの球根の適切な植え方について，みんなで話し合う。
- 親子で協力して球根を植えながら，世話をし育てていく気持ちをもつことができるようにする。

本日の展開

もも組

本日のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ○ 3種類の球根の中から選んだ物を、友達に言葉で伝えることができる。 ○ 親子で協力して植え、自分の球根を大切に育てる気持ちをもつことができるようになる。 	<p style="text-align: center;">内 容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ チューリップ・ムスカリ・スイセンの3種類の中から選んだ物を発表する。 ○ 3つの球根の適切な植え方についてみんなで話し合う。 ○ 親子で協力して球根を植えながら、世話をしていく気持ちをもつことができるようになる。
時 間	環境構成と予想される幼児の活動及び保育者の援助 (◎ 幼児の活動 ㊦ 保育者の援助 物的環境)	
10:00	<ul style="list-style-type: none"> ○ みんなで集まる。(保護者も一緒) 3種類の球根と花の絵を掲示しておく ◎ 自分が選んだ球根を見せながら、友達に伝える。 15人分の球根を準備しておく ㊦ 緊張したり忘れていた幼児には手をつないだりスキンシップをしたり、話すタイミングをはかたりして伝えることができるようにする。 ◎ 3つの球根の適切な植え方についてグループに分かれて話し合う。 ㊦ 3つのグループで話し合ったことを保護者に発表してもらうように事前をお願いしておく。 	
10:30	<ul style="list-style-type: none"> ○ 親子一緒に、戸外に出る。 ◎ 適切な球根の植え方を知り、親子で協力して球根を植える。 <li style="text-align: center;">ビニルシートに土を作って用意しておく。 植木鉢・ぼら土・鉢底ネットを準備しておく。 ㊦ 親子での会話を楽しんだり、友達とも交流したりしながら球根植えができるように見守る。必要な時に言葉がかけられるようにする。 ◎ 植木鉢に水をやる。 ジョウロとジョウロスタンド ㊦ 水やりをしたり植木鉢を見たりしながら、親子での会話の時間をしっかりとる。 保護者に、これから世話をして春に花を咲かせて新しい友達を迎える気持ちをもてるような言葉をかけてもらうようお願いしておく。 	
11:00	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 後片づけをして、保育室に戻る。 ◎ 今日の球根植えについて感想を出し合う。(幼児と保護者) ㊦ 「お母さんや先生と一緒に水やりをしようね。」「大きくなるようにお世話しよう」「ゆり組になる時にお花が咲くかな？楽しみだね。」など、明日からの活動に期待や意欲がもてるような言葉をかける。 	
11:30	<ul style="list-style-type: none"> ◎降園する。 	